須美寿島（すみすじま）の火山活動解説資料（令和８年 10 月）

気 象 庁 地 震 火 山 部
火山監視・警報センター

今期間、噴火は認められませんでしたが、2024 年７月以降、須美寿島周辺で変色水がほぼ継続して認められており、今後、海底噴火が発生する可能性があります。
須美寿島の周辺海域では、海底噴火に警戒してください。また、海底噴火による浮遊物（軽石等）に注意してください。
令和６年９月 19 日に噴火警報（周辺海域）及び火山現象に関する海上警報を発表しました。その後、警戒事項に変更はありません。

○ 活動概況（図２、図３）

今期間、気象衛星ひまわりでは噴火は認められていません。21 日に海上保安庁が実施した上空からの観測では、須美寿島の北岸から北東側へ約 500mにわたり、薄い青白色の変色水が認められました。



図１　伊豆・小笠原諸島の活火山分布及び須美寿島の位置図
須美寿島は、東京の南約 480km、青ヶ島の南約 110km に位置します。

この火山活動解説資料は気象庁ホームページでも閲覧できます。
https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php
資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。
https://www.jma.go.jp/jma/kishou/know/kazan/kazanyougo/mokuji.html
この資料は、海上保安庁のデータを使用しています。



図２　須美寿島　21 日の状況

・21 日に海上保安庁が実施した上空からの観測では、須美寿島の北岸から北東側へ約 500mにわたり、薄い青白色の変色水が認められました。

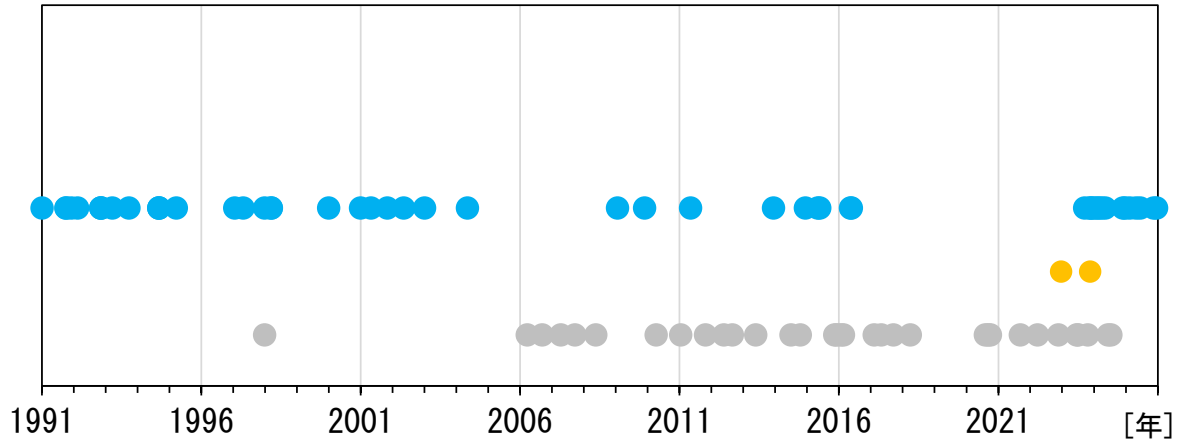


図３　須美寿島　1991 年 11 月以降の活動状況

シンボルがあるタイミングで海上保安庁及び第三管区海上保安本部による観測が行われています。●は変色水が認められた観測、●は浮遊物が認められた観測をそれぞれ示します。●は特異事象が認められなかった観測を示します。

・2024 年９月には須美寿島の西岸及び変色水に沿って灰白色のごく少量の浮遊物が認められました。また、2023 年 10 月にも同島の西側にやや赤みがかった灰色の浮遊物が認められました。これらの浮遊物と須美寿島の火山活動との関連は不明です。